



てだコレジリエント プロジェクト



*てだこ=沖縄の言葉 しまくとうばで「太陽の子」の意味、 *レジリエント=どんな困難にも打ち勝つ力



てだコレジリエントプロジェクト（通称：てだレジ）では、SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を基に、毎週さまざまな遊びと学びのプログラムを子どもたちと実践しています。日頃の活動の様子を紹介いたします♪



～言葉（くとうば）で繋がる世界の輪～

浦添市役所国際交流課の事業に参加しているペルー、ブラジル、アメリカからの南米研修生や国際交流員のみなさんをゲストにお招きして、経塚・前田それぞれ交流会を行いました♪

【世界の家庭料理伝承！クッキング】



いっぺーまーさん！ペルー料理「アロスタパド(そぼろご飯)」



浦添市立経塚児童センター

- ◎毎週月ようび（ごご3じ～6じ）
- ◎毎週金ようび（ごご3じ～6じ）
 - ・学びの体験プログラム
 - ・学習&宿題サポート など
- ◆お問い合わせ：098-876-4100
(日・祝祭日はおやすみ)



◎10月30日は世界ウチナーンチュの日！

浦添市では、昭和63年から浦添市南米移住者子弟研修生受入事業を行っており、戦前戦後に浦添市から南米に移住した方の子孫を研修生として受け入れています。



「ボッチャ」古代ギリシャで球遊びをしていたことが起源とされており、体が不自由な人も一緒に楽しむことができるスポーツとして、パラリンピック種目の一つとなっています。

【国際交流！ボッチャ大会】



【異文化理解を育む 多言語アクティビティ】

浦添市立前田ユブシが丘児童センター

- ◎毎週水ようび（ごご3じ～6じ）
- ・学びの体験プログラム
- ・学習&宿題サポート
- ・SDGsラーニング など
- ◆お問い合わせ：098-871-1558
(日・祝祭日はおやすみ)

